

令和2年度 埼玉県学力・学習状況調査について

【調査の概要（実施要項より）】

1 調査目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

2 調査事項

(1) 教科に関する調査

- ・小学校4～6年生：国語、算数
- ・中学校1年生：国語、数学
- ・中学校2, 3年生：国語、数学、英語

(2) 質問紙調査

学習意欲、学習方法及び生活習慣等に関する事項



3 実施時期

令和2年6月1日（月）から7月16日（木）のうち、市町村教育委員会が実施可能な日

【調査結果】

小学校	小学校4年生		小学校5年生		小学校6年生	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
富士見市	63.2	63.5	59.6	59.0	58.5	57.6
埼玉県	64.3	64.2	62.1	61.7	58.8	59.0

(単位 %)

中学校	中学校1年生		中学校2年生			中学校3年生		
	国語	数学	国語	数学	英語	国語	数学	英語
富士見市	59.9	58.9	64.1	58.7	56.1	72.7	58.8	56.8
埼玉県	61.1	60.2	63.8	58.6	57.3	72.7	57.7	55.7

(単位 %)

【「学力の伸び」について（抜粋）】

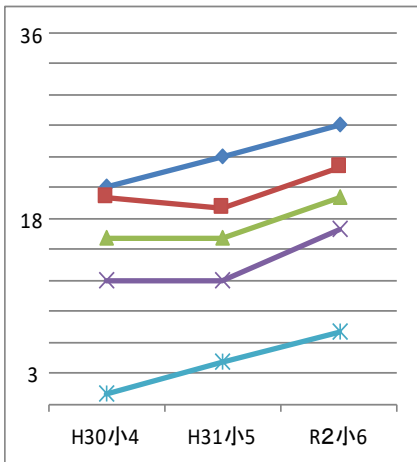
【グラフの見方】

・ グラフの縦軸は、学力レベルを36段階で表しています。また、目盛は個人結果票の学力レベル(12段階)を表しています。

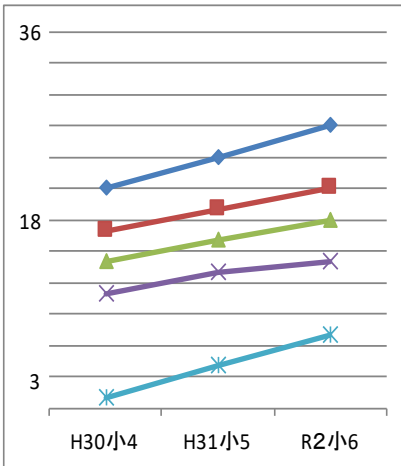
- ◆ ⇒ 最大値(最も学力が高い児童・生徒が属する学力レベル)
- ⇒ 75%値(学力の高い順に並べたときに、上から数えて25%にあたる児童・生徒が属する学力レベル)
- ▲ ⇒ 中央値(学力の高い順に並べたときに、上から数えて50%にあたる児童・生徒が属する学力レベル)
- × ⇒ 25%値(学力の高い順に並べたときに、上から数えて75%にあたる児童・生徒が属する学力レベル)
- ✱ ⇒ 最小値(最も学力が低い児童・生徒が属する学力レベル)

○小学校6年生

国語

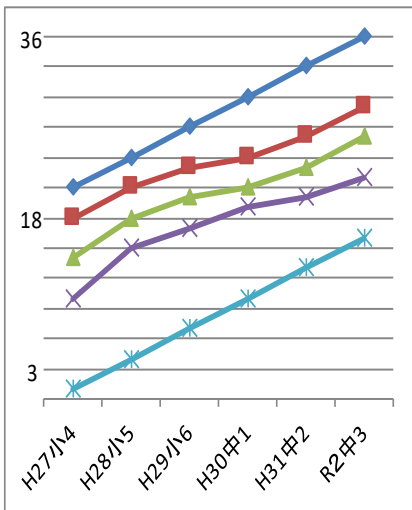


算数

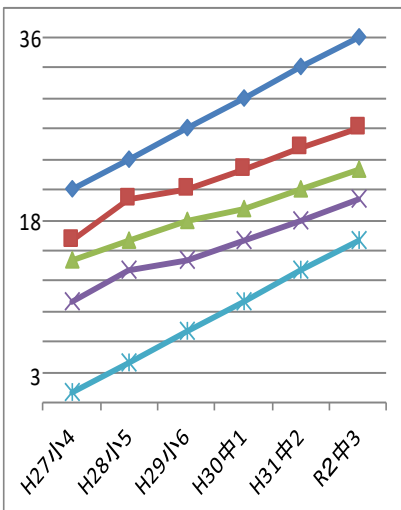


○中学校3年生

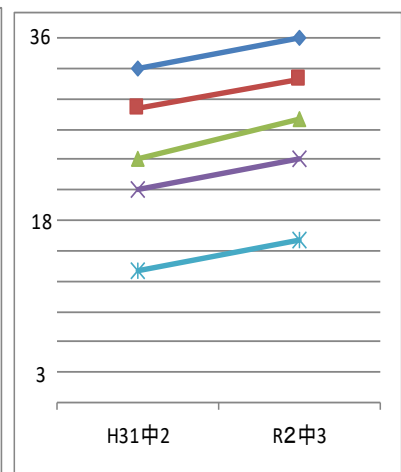
国語



数学



英語



平均正答率は、小学校では県平均を下回っているが、中学校では県平均を上回る教科もある。

特に中3は県平均を上回る正答率（国語は県平均と同じ）を示している。

学力の伸びは、どの学年・教科においても着実な伸びが見られる。また、どの学力層においても伸びが見られている。